続天下泰平（1955）

メディア 映画
ジャンル
製作国 日本
色彩 B&W
初公開日 1955/02/20

【解説】
「天下泰平」の続編で、脚本の西島大と龍野敏以外は前作と同じスタッフ・キャストが顔を揃えた。
一年前に東洋電機を追い出された立春大吉は、岡崎の会社乗っ取り計画が進んでいることを知り、会社の株を買い占めるべく大阪で資金稼ぎに余念がなかった。日高聖子から会社の状況を聞いた大吉は杉村洋介に協力を依頼、杉村は東洋電機の株買い占めに乗り出す。大吉に想いを寄せる矢瀬由比子は杉村商事の女子社員となり、大吉に近づいていった。東洋電機の株を買い進めていた大吉だったが、ついに資金が底をついてしまう。大吉は由比子に頼み、東洋電機の大株主で彼女の父である竜之助を紹介してもらい、彼からの協力を取り付けるのだった。

【クレジット】
監督 杉江敏男
製作 堀江史朗
原作 源氏鶏太
脚本 西島大
龍野敏
撮影 完倉泰一
美術 村木与四郎
音楽 飯田信夫
出演 三船敏郎 Toshiro Mifune
久慈あさみ
宝田明
佐野周二
笠智衆
寿美花代
土屋嘉男

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.